

高校在学中に給付(貸与)のある外部団体による奨学金一覧(令和6年度実績)

各奨学金の募集案内は、募集時期になりましたら、1階北側エレベーター前掲示板にて随時お知らせいたします。 担当:事務室 佐藤

時期	奨学金名	対象学年	該当要件	金額	給付(貸与)期間	貸与給付	併用	備考
4月	毎日希望奨学金	全学年	東日本大震災で保護者を失い、学業継続が困難な状況	月額2万円	高校在学期間中 (最長3年間)	給付	可	自主応募
4月	宮城県高等学校等育英奨学資金 (在学)	全学年	・保護者が宮城県内に住所を有すること ・学力及び人物が優れていると認められること (学力は次の値が必要: 前年度評定平均 新1年生→3.5以上 新2~3年生→3.0以上) ・経済的理由により修学に困難があること (収入の目安: 4人世帯で給与支払額779万円以下、事業者の場合は事業所得額322万円以下) ・勉学意欲があり奨学生にふさわしい生徒であること	自宅通学3万円 自宅外通学3万5千円	高校在学期間中 (最長3年間)	無利子貸与	可	
4月	宮城県高等学校等育英奨学資金 (家計急変)	全学年	・保護者が宮城県内に住所を有すること ・主たる家計支持者等の失職又は火災等の事由により家計状況が悪化し、緊急に奨学資金の貸付けの必要が生じた場合(事由発生から1年以内) ・経済的理由により修学に困難があること (収入の目安: 4人世帯で給与支払額779万円以下、事業者の場合は事業所得額322万円以下)	自宅通学3万円 自宅外通学3万5千円	申請書の提出があった月から当該年度末まで	無利子貸与	可	翌年1月末まで随時応募可能
4月	朝鮮奨学会奨学金	全学年	・日本の各高等学校に在籍している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カード・外国人登録証明書の国籍表示が韓国もしくは朝鮮) ・成績優良(原則として、前年度の評定平均値3.0以上)であり、学資の支弁が困難な者	月額1万円	1年間	給付	一部不可	・自身で公式ホームページから申請 ・年2回のレポート提出あり
4月	庄慶会奨学金	全学年	生計に困難のある家庭(低所得者世帯や母子父子家庭(父子家庭)、他の兄弟・姉妹が学生・生徒で出費が多い世帯、長期療養者を抱える世帯、及び突然の事情により収入が大幅に減少した世帯など)の子弟で、心身共に健康で、あくまでひたむきに勉学したいとの意欲と気力をもっている者	月額3万3千円	高校在学期間中 (最長3年間)	無利子貸与	一部不可	貸与型奨学金との併用は不可
4月	あしなが育英会奨学金	全学年	保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が1~5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども	月額3万円	高校在学期間中 (最長3年間)	給付	可	自主応募可
4月	亀井記念財団奨学金	全学年	高校生にふさわしい生活態度・信条を持ち、かつ水準以上の学力(平均以上)で向上心があり、家庭の事情から学費の負担が困難な生徒 ※ 収入制限は設けられていませんが、世帯収入のより少ない方を優先的に、兄弟姉妹に大学生がいるなど、学費負担の大きい家庭が採用される傾向があります	月額1万円	高校在学期間中 (最長3年間)	給付	可	毎月1回、学校指定日に事務室窓口にて生徒が直接奨学金の受け取りをする必要あり
4月	J.POSH奨学金 まなび	全学年	・本人の母親、保護者を乳がんで亡くしている、または本人の母親、保護者が現在乳がんで闘病中 ・経済的な理由により修学またはその継続が困難な生徒	月額1万円	高校在学期間中 (最長3年間)	給付	可	自主応募
5月	交通遺児高等学校奨学生	全学年	保護者等が自動車やバイクなど、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒であること(応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む)	月額2~4万円 (うち1万円は給付)	高校在学期間中 (最長3年間)	無利子貸与 + 給付	可	・自主応募 ・翌年1月末まで随時応募可能

時期	奨学金名	対象学年	該当要件	金額	給付(貸与)期間	貸与給付	併用	備考
5月	加藤山崎修学支援金	全学年	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の全履修科目の評定値の平均が2.7以上 ・学習に意欲的または成績優秀で品行方正である者 ・1校につき3名まで申請可のため、校内選考の可能性あり ※ 世帯の年間所得200万円未満を目安とします。選考は願書内容や成績、家族構成等も考慮して行いますので、所得目安は給付を保障するものではありません。また、世帯所得が目安を上回っていても応募可能です。	年額5～10万円	高校在学期間中 (最長3年間)	給付	一部不可	・加藤山崎奨学金との併用不可
5月	加藤山崎奨学金	2年生	<ul style="list-style-type: none"> ・高校2年生 ・学業全般もしくは文化・芸術・科学分野で優秀な成績をおさめており、品行方正である者 ※ 前年度の全履修科目の評定値の平均が4.3以上 ・1校につき3名のみ申請可のため、校内選考の可能性あり 	5万円(1回限り)	採用年度内 1回限り	給付	一部不可	・加藤山崎修学支援金との併用不可
8月	宮城県高等学校等育英奨学資金 (被災生徒奨学資金)	全学年	東日本大震災により被災し、令和5年4月1日現在の福島第一原子力発電所帰宅困難地域から宮城県へ避難してきており、修学が困難な状況にある高等学校等の生徒 ※ 高等学校等就学支援金を受給、もしくは受給要件と同等の収入要件を満たすこと	月額2万円	高校在学期間中 (最長3年間)	貸与	一部不可	被災者対象の奨学金との併給は不可
9月	福島県奨学資金震災特例採用	全学年	<ul style="list-style-type: none"> ・震災時に生徒本人が福島県に住所を有し、かつ保護者が県内に6ヶ月以上住所を有していること。 ・原子力災害被災地域において被災し、下記のいずれかの事由により修学が困難で、生徒の生計を主として維持する方の所得金額が所得基準額以下であること。 ① 警戒区域又は計画的避難区域内に居住して避難した場合 ② 緊急時避難準備区域、屋内退避指示が出た区域等に居住して市町村の判断により避難した場合 ・主たる生計維持者(保護者等)の1年間の総収入金額から必要経費及び特別控除額を差し引いた所得金額が、規定する所得基準額以下であること。 	月額2万円	高校在学期間中 (最長3年間)	貸与	一部不可	被災者対象の奨学金との併給は不可
9月	まなべる基金奨学金	1・2年生	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生時に岩手県・宮城県・福島県に居住していた生徒で、かつ、その生徒の家庭で主に家計を支える方も岩手県・宮城県・福島県に居住していた ・東日本大震災発生時に岩手県・宮城県・福島県で被災したことを応募者本人および保護者の自宅の罹災証明書または被災証明書の提出により証明できる ※当時の被災地によって書類の種類に指定あり ・応募者と家計を同一にする18歳以上の家族の令和4年中の所得合計が一定基準を下回っている ※ 目安:世帯人数4名で370.5万円以下 ※ 基準を超える方でも令和5年中の所得金額の合計額が合計基準を下回る見込みがある方は、別途追加必要書類を提出いただくことで応募が可能です。 ※ 福島第一原発事故の影響で避難し、二重生活をしている場合にかぎり、世帯全員の所得合計を1/2にした金額を適用します。 	年間21万円	次年度から 高校在学期間中 (最長3年間)	給付	一部不可	給付型奨学金との併用は不可
11月	STEM(理系)女子奨学助成金	1・2年生	応募時点で以下の1～3の条件に当てはまる方 1. 以下のいずれかの方 1-1. 高等学校の1,2年生の方で、STEM(理系)分野への大学進学を考えている方 ※STEM(理系)分野の大学を受験することについて、まだ決定しておらず迷っている方も応募可能 1-2. 1,2年生の方で、2025年度も高等専門学校に在籍予定の方 2. 女性(性自認もしくは戸籍上の性別が女性)の方 3. 過去に、山田進太郎D&I財団の奨学金または奨学助成金を受け取ったことのない方	10万円	採用後に一括で 給付	給付	一部不可	自主応募 過去に、山田進太郎D&I財団の奨学金または奨学助成金を受け取ったことのある方は応募不可
12月	アフラック小児がん経験者奨学金 アフラックがん遺児奨学金	1・2年生	<ul style="list-style-type: none"> ①小児がん経験者 ②主たる生計維持者を「がん」で失った遺児で、成績の評定平均値が3.5以上 ①、②ともに世帯収入が一定の基準以下 	月額2万円	高校在学期間中 (最長3年間)	給付	可	自主応募可